

特集

# 固定資産評価額が示す格差 299団体は公示地価の3割未満

10

2	富山和彦の直言
4	ニュース & インサイド
7	霞が関 底流伏流（厚生労働省） 日本の同一労働同一賃金 地方企業は先手を
8	キーパーソン 総務省自治行政局行政課長 篠原 俊博氏
36	グローバルインタビュー 水産研究・教育機構理事長 宮原 正典氏
39	地域発電でまちづくり 地域新電力の支援に尽力
40	FOCUS 国の次世代技術開発計画「SIP」
44	REPORT 3.11から6年、識者に聞く課題
48	REPORT ライドシェア、小林生吉・北海道中頓別町長に聞く
50	現場発 自治体経営改革論（最終回） 職員の意識改革へ人事制度を改革
52	自治体財政、改善のヒント 第三セクターにかかるリスクは減少
54	人口減少時代の「正しい開発」（最終回） まちを変える、エリア全体の価値向上策
56	ビッグデータ活用 RESASはこう生かせ（最終回） 金沢大が大学初の「必修」に
58	自治体-NPO 新連携ガイダンス 観光振興（長崎県対馬市など）

60	大学、地域を拓く 長岡造形大 デザインを経営資源に
62	地域論壇 世界で広がるグリーンボンド
66	議長に聞く 島根県議会議長 糸原 徳康氏
67	ニュース・ウォッチング
72	Book Review/バックステージ

お断り 「新・奮闘地方議員」は休みました



## 〈表紙の写真〉竹田市の城下町は狭く、空き店舗も多い

大分県竹田市の旧岡城跡から見える市街地は、周囲を山に囲まれ狭い。このあたりは約9万年前、阿蘇山の巨大噴火による火砕流が堆積して形成された。その後、河川の浸食で崖

とわずかな平地が作りだされた。

城下町は開発の余地が乏しい一方、人口減少で空き店舗は増えている。市は一部の家屋を買い上げ、若い芸術家らに貸し出している。染色

家の辻岡快さんはその一人で5年前に越してきた。酒造蔵だったところを工房兼店舗として使い（写真上）、藍染めの原料となる藍は自ら畑で栽培している。（文・写真＝磯道 真）